

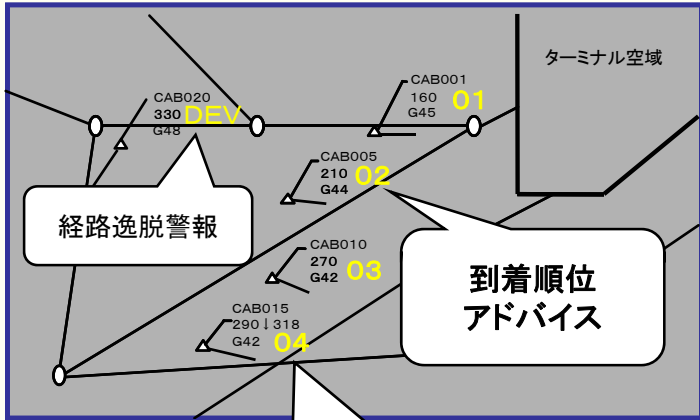
新航空路管制卓システム (IECS) の概要について

参考資料

充実した管制支援機能、最適なHMI(ヒューマンマシン・インターフェース)等により、航空管制官のワークロードの軽減による管制業務の効率化が実現。今後の首都圏空港の容量拡大に対応可能。

管制支援機能の例

到着順位支援、経路逸脱警報等の提供により、管制官を支援



【現行管制システム】

到着順位等は、
管制官の経験と
技術により設定



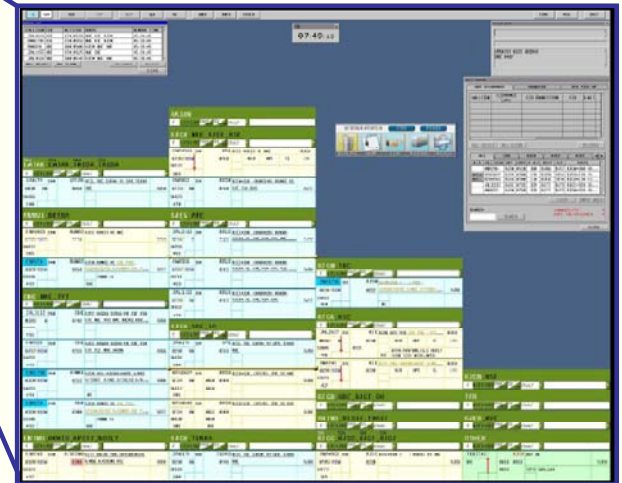
航空機毎の飛行計画等が
記載された運航票(紙)の
配置、並び替え、指示事
項の記録は管制官が手作
業で実施

新航空路管制卓システム(IECS)



運航票の電子表示化

航空機毎の飛行計画等が記載された運航票の配布作業及びデータ更新の自動化



タッチパネルと補助画面

無線通信及び専用電話はタッチパネルにより操作性が大幅に向上
補助画面には気象等業務に必要な情報を重ねて表示が可能

